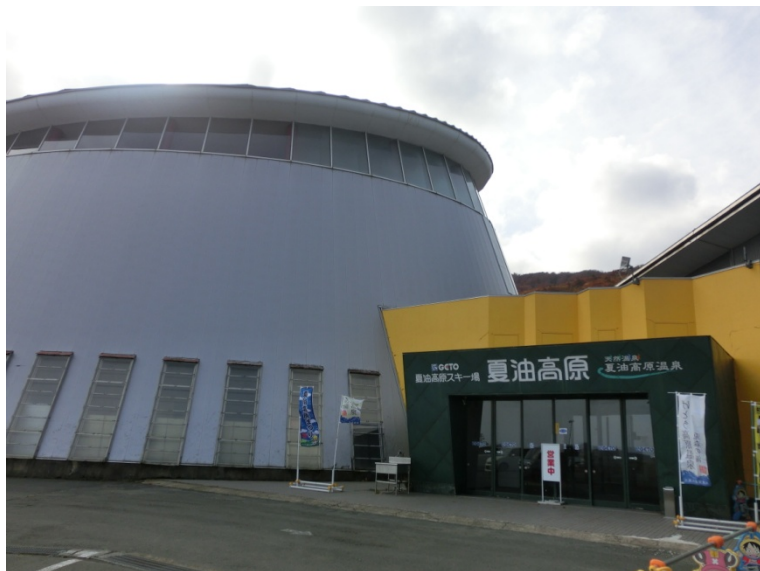


夏油高原温泉 兎森の湯

Getou Kogen Onsen Usagimorinoyu
(岩手県北上市)



紅葉が見頃になった 10 月下旬、夏油高原スキー場を訪れた。もちろんスキーはまだできない。今回の訪問目的はスキーではなく、温泉だ。夏油高原スキー場のベースにある温泉・兎森の湯を紹介する。

夏油高原スキー場のベースには広大な駐車場スペースがあり、ベースにある敷設「スキーセンター」は巨大だ。施設には温泉の他にチケットカウンター、スキースクール、レンタル、レストラン、フードコート、スキーヤーズベッド、託児施設、チューンアップショップ、コイン

ロッカーなどのスキー場のベースに必要な機能がすべてある。

夏油高原温泉スキー場は標高差こそ小さいが、コースは多彩である。最近はツリーランのコースが複数設定され、人気を集めているようだ。但し、超上級者限定だ。

では温泉を紹介していこう。兎森の湯は早朝営業もしているので、深夜に到着したスキーヤーはまずスキーヤーズベッドで仮眠をとり、朝一番で温泉を利用し、その後思いっきりスキーが楽しめる。もちろんスキーの後も温泉。スキーの疲れを癒すことが可能だ。

温泉とスキーヤーズベッドの入口はスキーセンターの右奥にある。靴を脱いでフロントで入浴料を支払い、脱衣室へ。脱衣室には洗面台が 8 個（ヘアートニック、ヘアーリキッド、ハンドソープが完備）、脱いだものを入れる籠が 48 個、100 円硬貨が必要なコインロッカー（使用後硬貨は返却される）が 36 個ある。

浴室には無駄なのではと思えるような、ライブすらできそうな広々とした空間がある。休憩場所なのであるか。右手に洗い場があり、左手が浴槽だ。洗い場は 14 か所。シャンプー、コンディショナー、ボディソープは完備している。シャワーヘッドの水圧は少々物足りない。浴槽の湯温はやや熱めから適温で、定員は 20 人程度だ。

庄巻は露天風呂だ。屋根があるので正確には露天風呂ではないが、まるでキャンパスのように風景をくり抜いて、紅葉した山を見せてくれる。冬になれば雪景色であろう。浴槽は手前が大浴槽で定員が 20 人ほど。その奥に寝風呂が 8 人分ある。寝ころがると、青空が見えた。気分は爽快だ。但し、あまり前方へ出ると、駐車場や道路から丸見えになるので注意しよう。湯温はいずれも適温だ。

サウナもまた眺望がよい。定員は 13 人ほど。低温サウナなので室内温度は 67℃と低い。水風呂はサウナの入口にあり、水温は恐ろしく低い。真冬はもっと冷たくなるに違いない。定員は 2 名ほどだ。



ちなみに、兎森の湯は単純温泉（低張性弱アルカリ性温泉）で、神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え症、病後回復期、疲労回復、健康増進に効くという。

スキーシーズンはそこまで来ている。その頃にまた兎森の湯に来たいと思った。露天風呂からの冬景色は最高であろう。

DATA

名称	夏油高原温泉 兎森の湯
所在地	岩手県北上市和賀町岩崎新田
電話	0197-65-9000
営業時間	6:00~7:30、11:00~22:00 (季節によって変わる可能性あり。要確認。)
定休日	無休 (季節によって変わる可能性あり。要確認。)
入浴料	大人 700 円、中学生以下 400 円
サウナ	あり
サウナ内のテレビ	あり (但し、取材日は故障中)
取材日	2016 年 10 月某日
取材	銭湯愛好会東京支部